

議会報告会 会場報告書

担当班： 1 班 代表者： 奥土居帥心

概要			
地区名：西紀南地区 日時：平成26年11月4日（火） 19：30～21：00 場所：みなみ・ほっと・サロン 参加人数：14人（男14人・女0人）	【出席議員】 奥土居帥心 足立義則 大上磯松 植村 満 森本富夫 木戸貞一	(1) 開会あいさつ： 奥土居帥心 (2) 議会報告： 足立義則 (3) 質疑応答： 下記参照 (4) 意見・提言等： 下記参照 (5) 閉会あいさつ： 森本富夫	挨拶・総括： 奥土居帥心 司会進行： 大上磯松 報告・P P操作： 足立義則 受付： 森本富夫 記録： 植村 満 写真・会場（マイク）： 木戸貞一

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 政務活動費の用途については、議員間で考え方が統一していないのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市の政務活動費は、各会派の人数によって分配されており、会派の考え方もあるので、一概には統一は難しいですが、用途についての共通認識を持つため、議員間で話し合いを行っています。
<ul style="list-style-type: none"> 堀毛議員の差別発言の件について、その後の取り組みを聞きたい。もっと学習に力を入れていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人からの申し出によって、人権学習への参加とトイレ掃除などのボランティアを行っています。
<ul style="list-style-type: none"> 職員数の削減を進められているが、正職員以外の職員は何人いるのか。臨時職員が多く、責任を持たない職員を増やすことに問題があるように思う。また、日々雇用の職員を安定した立場にすることも必要だと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 臨時職員の数は、詳細な数字は持ち合わせていません。正規職員数は、人口割から見ると、適正な正規職員であると考えられます。執行者に意見があったことを伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化の問題から、桜つづみの整備補助金について、整備を行わない集落もあると聞く。市はこの状況を放置せず、これから何らかの施策を講じるべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部においてそのような状況であり、補助金もいらないとっておられ、放置状態の所があると聞いています。市では、補助金の見直しを考えているようですが、他市ではボランティアを活用しているところもあり、河川整備など大きな課題となっています。執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ あさぎり苑の乾燥肥料は臭気があることや安全面が問題となっているようだが、農都創造条例を制定しようとするなら、安全な食材を提供できるような施策を求める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源の再利用という視点からは、一定の必要性があると考えます。執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の少子化問題と定住促進対策について、今いる子供をここに住むようにしようとしているのか。都市部のリタイヤした人を誘致しようとしているのか、ターゲットがはっきりしていないと思える。市の施策についてもわかりにくいので、私たちにも理解できる具体策を提案していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化・定住促進特別委員会で参考にさせていただきます。特別委員会では、市内の19地区の活力を持続させる施策を地域に合った形で提案していきたいと考えています。人口増を考えると2.08人子どもを産めば人口は減らないという数字があるので、若い世代の人たちをここで暮らせる状況づくりが必要と考えています。また、執行者に意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の将来像をどのように考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長は今、世界に向けて篠山の魅力を発信しようとしています。農産物を観光につなげていくのは珍しいのではないかと思います。本市の喫緊の課題としては、雇用と医療の充実ではないかと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ NHKに対する意見もいいが、篠山をPRできるドラマなども提案してみてもどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ うまくマスコミを活用することも大切だと考えます。執行者に意見があったことを伝えます。